

平成24年10月15日

株式会社 中国銀行

「おかやま企業再生ファンド」の共同設立について

当行、中小企業基盤整備機構、信用保証協会および岡山県内の金融機関等は、共同で平成24年10月15日(月)「おかやま企業再生ファンド投資事業有限責任組合(通称:「おかやま企業再生ファンド」)」を設立しました。

1. 設立目的

平成25年3月末の中小企業金融円滑化法終了を見据え、岡山県を中心とした地域の中小企業の再生支援ならびに地域経済の活性化・雇用維持の実現を図るため。

2. 「おかやま企業再生ファンド」について

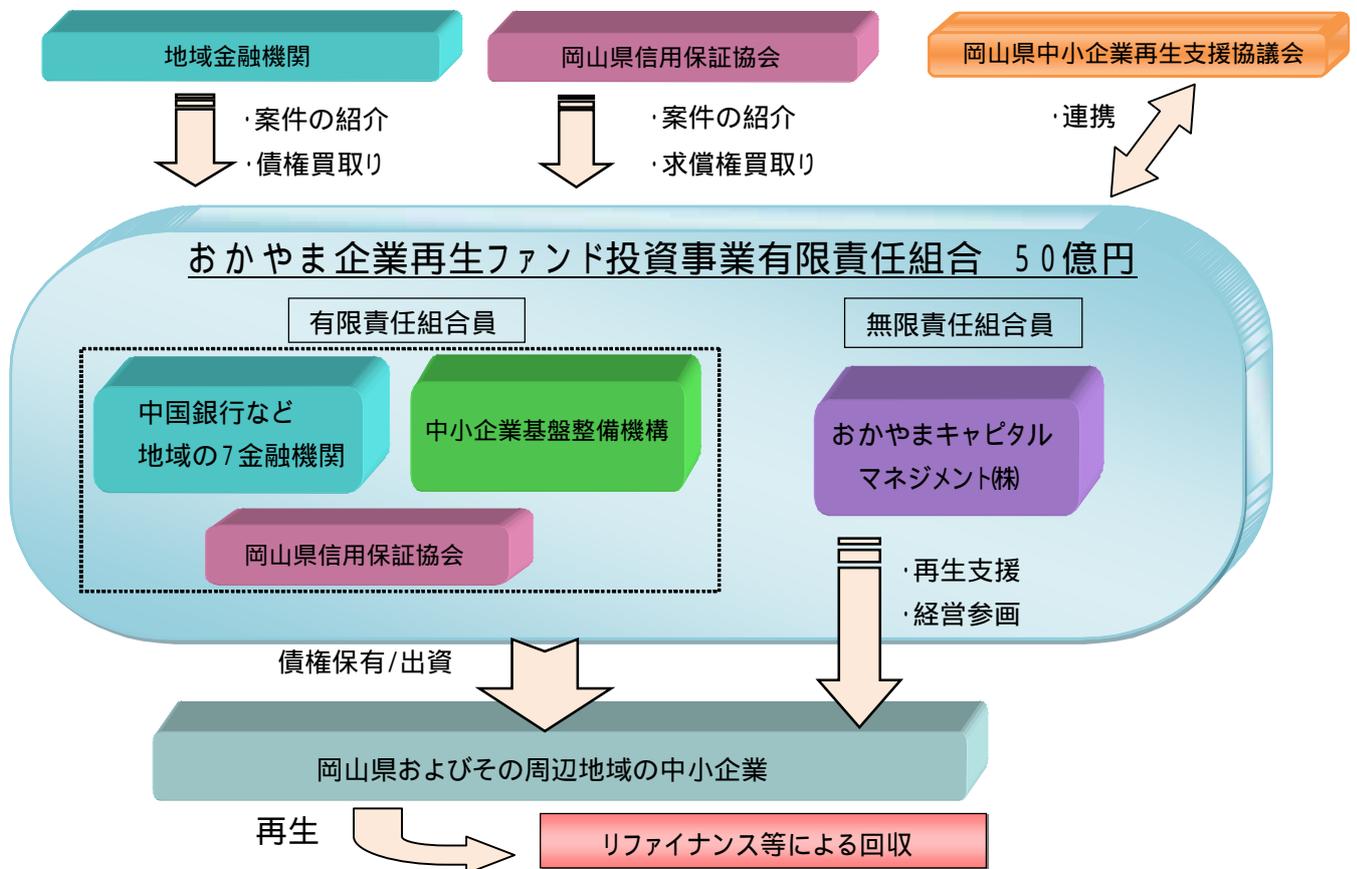
- (1) 「おかやま企業再生ファンド」は、中小企業基盤整備機構や中小企業再生支援協議会、信用保証協会および民間金融機関などの持つ再生ノウハウを結集するとともに、事業再生の専門家(ロングブラックパートナーズ(株)、略称:LB P)のノウハウも活用しケースに応じて中小企業の経営に参画する等の方法で再生支援をおこない、迅速かつ確実な企業再生の実現を目指します。
- (2) 中小企業基盤整備機構が出資する地域再生ファンドとしては、中小企業金融円滑化法終了に向けた出口戦略の一環として今年組成された、全国で第一号のファンドとなります。
- (3) ファンド運営会社として、おかやまキャピタルマネジメント株式会社を新規に設立(平成24年7月)し、当行、トマト銀行ならびにLB Pが共同で運営をおこないます。

当行では、従来より地域金融機関として円滑な資金供給と適正な金融サービスの提供に努めてまいりましたが、今般の「おかやま企業再生ファンド」の設立を機に、このファンドを活用することで、より一層抜本的な事業再生の支援に取り組んでまいります。

【「おかやま企業再生ファンド」の概要】

ファンド総額	50億円
出資者	<有限責任組合員> 中国銀行（18.7億円を出資）、中小企業基盤整備機構、 トマト銀行、おかやま信用金庫、水島信用金庫、玉島信用金庫、 備北信用金庫、笠岡信用組合、岡山県信用保証協会 <無限責任組合員> おかやまキャピタルマネジメント
支援対象地域	岡山県およびその周辺地域
支援対象企業	中小企業再生支援協議会などで再生計画の策定支援を受けた 中小企業 など
投資手法	債権の買取りや株式出資 など

【「おかやま企業再生ファンド」のスキーム図】



以上